

碓高原牧場の牛たちが冬支度 牛の放牧を終了

当场では、運動やビタミンが豊富な青草摂取による分娩、哺育に備えた体力作りのために、毎年、春から初冬にかけて、肉用牛と乳用牛を放牧し、資源循環型の飼育を実践しています。これからの厳しい冬を迎えるにあたり、最後まで放牧されていた1群11頭の肉用牛を今月22日に牛舎へ収容しました。

当日は天候に恵まれ、報道陣も見守る中、牛たちは職員に誘導されながら1.5km先の牛舎まで駆け足で帰りました。

冬の間、牛たちは牛舎内で出産や子育てに励み、来春、若葉芽吹く季節に再び、放牧場に出て行きます。

※ 今年度の放牧実績（放牧期間4月13日～11月22日、延べ放牧頭数7,938頭）



牛舎へ向かう牛たち